

令和7年10月26日

會員各位



玉川町会
会長 松本順一

〔瀬田玉川神社例大祭を終えて〕

瀬田玉川神社例大祭は、皆様方のご理解・ご協力により無事終了致しました。
心より感謝し厚く御礼申し上げます。
会計報告は後日回覧でご報告させていただきます。

〔二子玉川クリーンタウン作戦への参加ご協力をお願い〕

二子玉川地区交通環境浄化推進協議会 会長 松本順一

11月のクリーンタウン作戦は下記の通りです。皆様のご参加ご協力をお願い致します。

日 時 11月7日(金)
午前9時30分～10時30分

集合場所 二子玉川駅西口 (246 号線側)

- *雨天でも、駅前にてポイ捨て禁止のティッシュ配り等のPR活動を行っています。
*集合時には通行のご迷惑にならないようご注意ください。

〔防犯パトロール実施のお知らせ〕

11月の防犯パトロールを下記の通り実施します。尚、状況により中止させていただく事もあります
 がご理解を願ひ致します。（中止の場合は連絡させていただきます。）

日 時 11月5日(水)・15日(土)・25日(火)
午後8時～

集合場所 1・2丁目 玉川町会会館
3・4丁目 二子玉川商店会館前

〔役員会議のお知らせ〕

- ・定例丁目会長会 11月21日 金曜日 玉川町会会館 19:00～
・理事会 11月28日 金曜日 玉川町会会館 19:00～

[illegible]

大切な思い出と
未来を守るために

福
鈴木 福

AUTUMN FIRE PREVENTION CAMPAIGN

秋の火災予防運動

11/9^①
11/15^②

目で確認 声出し確認 火の用心

令和7年度東京消防庁火災予防標語
作者 岩崎 公瑠美さん(清瀬市在学)

玉川消防署 玉川消防団 玉川防火防災協会
玉川防火管理研究会 玉川危険物安全協会

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。
11130-070907

玉	川	消	防	署
玉	川	消	防	団
玉	川	火	防	会
玉	防	管	災	会
玉	火	理	研	会
玉	險	安	全	会
玉	危	物	協	会
玉	川	協	究	会
玉	川	協	究	会

No. 224 令和7.10

大切な思い出と未来を守るために

秋の火災予防運動

11/9 11/15

目で見え 声にし 確認 火の用心

東京消防庁 東京連合防火協会

作者 岩崎 公瑠美さん (清瀬市在学)

11月9日から同月15日までの一週間、秋の火災予防運動を実施します。この運動は、都民の皆さまに防火防災意識や防災行動力を高めていただくことにより、火災の発生を防ぎ、万が一発生した場合にも被害を最小限にとどめ、火災から尊い命と貴重な財産を守ることを目的として行います。

STOP! 住宅火災 冬は住宅火災が急増します!

令和7年中(8月25日現在)、東京消防庁管内では1,235件の住宅火災が発生しています。冬は、空気が乾燥したり、暖房器具を使用する機会が増えたりすることで、火災発生リスクが高まります。住宅の中の火災が発生しやすい場所を知り、火災を防ぎましょう。

住宅火災の主な出火原因と火災予防対策

- 寝たばこは絶対にしない
- 飲酒→喫煙→うたた寝に注意する
- 吸い殻を灰皿にためない
- 吸い殻は水で完全に消してから捨てる
- 火種を落とさないよう安全な場所で喫煙する

- 周囲に燃えやすいものを置かない
- 外出時や就寝時は必ず消す
- 給油は必ず消してから行う
- ストブの近くで洗濯物を乾かさない

- 調理中に離れない
- 周囲に燃えやすいものを置かない
- 防災品のエプロンやアームカバーを使用する
- 火が鍋底からはみ出さないように調節する
- 安全機能(Siセンサー)付こんろを使用する

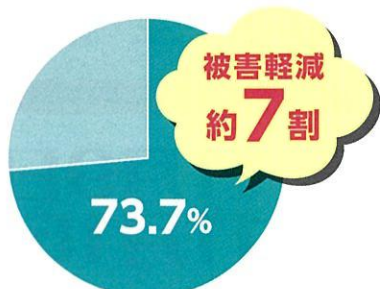
- 使っていないプラグは抜いておく
- プラグ、コンセントは定期的に掃除する
- 家具などの下敷き、折れ曲がり要注意する
- 電源タップは決められた容量内で使用する
- 束ねて使用しない

[illegible]

持っていますか？ マイ消火器 -ご自宅に消火器を備えましょう！-

消火器等の効果

万が一、火災が発生しても消火器具を使用した場合は、約7割が被害軽減につながっています。



※「令和6年版 火災の実態」より

消火器等の種類



① 消火器

消火能力・使用範囲が優れています。

② 住宅用消火器

軽量かつコンパクトで女性や高齢者も使いやすいです。

③ エアゾール式簡易消火具

- 普通火災のほか、てんぷら油火災、ストーブ火災などの比較的初期段階の火災に有効です。
- 小さく軽量かつヘアスプレーなどの製品と同等な構造なので使いやすいです。

※表示されている適応火災以外に使用すると火災が拡大するおそれがあるので注意が必要です。



危険と感じた場合は、ただちに安全な場所に避難し、消防隊の到着を待ちましょう！

消火器の使い方



安全ピンを引き抜く

ホースの先を持ち火元に向ける

レバーを強く握る

10年で交換！ 住宅用火災警報器

住宅用火災警報器(住警器)は、煙や熱を感知し、警報音などで火災の発生を知らせてくれますが、古くなると電子部品の劣化や電池切れなどにより火災を感知しなくなるおそれがあります。**設置から10年**を目安に本体の交換をしましょう。

鳴らない住警器が増えてきています！

ご自宅の住警器は正常に作動しますか？「いざ」というときにきちんと作動するように、少なくとも半年に一回は作動確認を行いましょう。



正常な場合

正常を知らせる音声や警報音が流れます。

音が鳴らないときは

電池がきちんとセットされていますか？音声が鳴らない場合は機器本体の故障が考えられます。機器本体の交換を検討しましょう。

故障かな？と思ったら

本体からピッ、ピッ、と音が鳴ったり、ランプが点滅したりするのは、故障や電池切れを知らせるサインです。取扱い説明書等をよく読み、本体を交換しましょう。



詳しくは東京消防庁ホームページへ

東京消防

検索



東京消防庁ホームページや東京消防庁公式アプリへはこちらからアクセスできます。



問合せ先

玉川消防署
予防課 防火管理係
03-3705-0119

令和7年

11月30日(日)

9:00~11:30

雨天開催、荒天中止

※当日の開催状況については、
下記問い合わせ先
(せたがやコール)へ
お問い合わせください。



古着を
お持ちいただいた方

ごみ袋(45ℓ)
をお配りします!

※1世帯当たり1セット
※無くなり次第終了



二子玉川地区

古着・古布回収

ご家庭で着なくなった衣類や使わなくなった布製品をご持参ください!

回収後は、業者により海外へ輸出され、中古衣料・ウエスなどに選別した後、
国内もしくは海外でリユース・リサイクルされます。

★回収場所

※各会場の詳細はちらし裏面をご確認ください。

- (1) 二子玉川分庁舎 駐車場 (世田谷区玉川1-20-1)
- (2) 瀬田中学校南門 (世田谷区瀬田2-17-1)
- (3) 天理教玉瀬分教会 駐車場 (世田谷区瀬田3-9-13)
- (4) フラワーランド (世田谷区瀬田5-30-1)



区ホームページ

★回収できるもの(例)

※詳細は区ホームページをご覧ください。

洗濯済みの衣類、Tシャツ、肌着、下着、カーディガン、セーター、コート、革ジャン、
ジーンズ、スーツ、スラックス、ワイシャツ、ワンピース、スカート、ズボン、子ども服、
靴、革靴、サンダル、スニーカー、パンプス、ネクタイ、ベルト、マフラー、シーツ、毛布、
タオル、カーテン、ぬいぐるみ、バッグ、リュックサック 等

★回収できないもの(例)

泥や油で汚れたもの、濡れたもの、カーペット、布団、枕、ベッドパッド、ハイヒール、
ブーツ、スリッパ、アクセサリ、キャリーバッグ、クッション、座布団、レインコート、
傘、生地、毛糸、裁断くず 等

★古着・古布の出し方

透明または半透明のビニール袋に入れてご持参ください。(×紙袋、段ボール)

主催：二子玉川地区町会連合会
協力：二子玉川地区ごみ減量・リサイクル推進委員会
二子玉川地区身近なまちづくり推進協議会
事務局：二子玉川まちづくりセンター

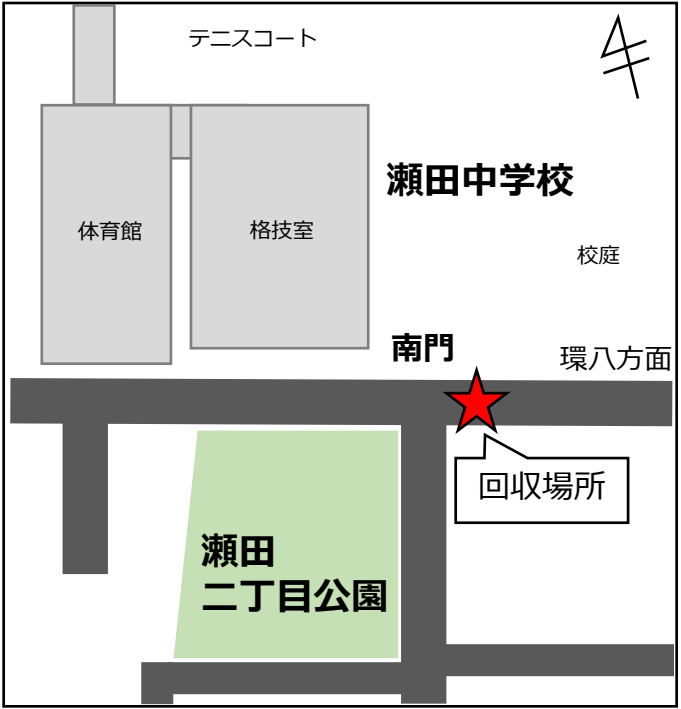
【問い合わせ先】
せたがやコール(8:00~21:00)
TEL: 03-5432-3333
FAX: 03-5432-3100

★回収場所の地図（詳細）



(1) 二子玉川分庁舎 駐車場
(玉川1-20-1)

※車でお越しの場合は、駐車場へ車両を
駐車してください。



(2) 瀬田中学校南門
(瀬田2-17-1)

※車でお越しの場合は、他の車両や歩行者
に注意しながら、★付近に一時停車して
ください。



(3) 天理教玉瀬分教会 駐車場
(瀬田3-9-13)

※車でお越しの場合は、他の車両や歩行者
に注意しながら、★付近に右寄りに
一時停車してください。

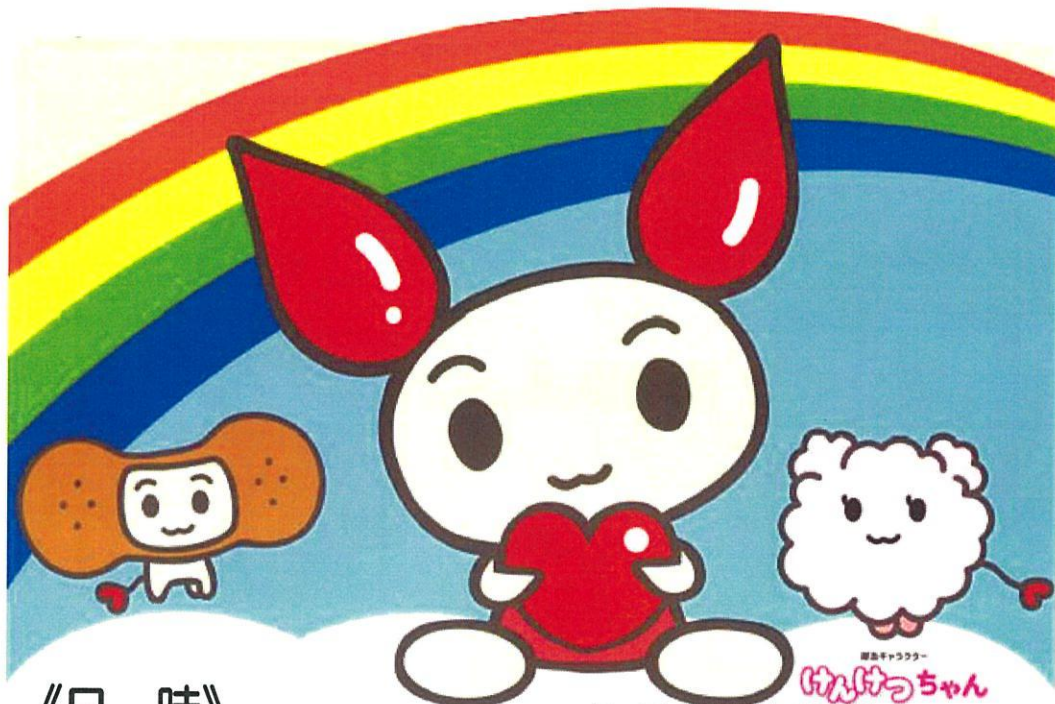


(4) フラワーランド
(瀬田5-30-1)

※車でお越しの場合は、他の車両や歩行者
に注意しながら、★付近に一時停車して
ください。

献血のお知らせ

楽しく
社会貢献！



《日時》

12月3日(水)

【受付時間】

10:00-12:00
13:30-16:00

《受付場所》

玉川せせらぎホール
(等々力3-4-1)

【主催】世田谷区赤十字奉仕団

(九品仏・上野毛・用賀・二子玉川・奥沢
等々力・深沢 各分団)



ラブラッド



ご予約はこちらから

※当日 3 時間前まで ※ご予約がなくても
ご予約頂けます ご協力頂けます

確認事項

献血前に、ご自分でチェックを！

以下の項目に該当する方が献血をすると、輸血を受けた患者さんに、深刻な状況をもたらす場合があります。そして献血いただくあなた自身も、健康を害する場合があります。献血の際は、必ず慎重に自己確認を！

1つでも該当する方は、今回の献血はご遠慮ください。

- ☐ 体調が優れない
- ☐ 3日以内に出血を伴う歯科治療（抜歯・歯石除去等）を受けた
- ☐ 4週間以内に海外から帰国（入国）した
- ☐ 1ヵ月以内にピアスの穴を開けた
- ☐ 24時間以内にインフルエンザなどの予防接種を受けた
- ☐ 過去に輸血や臓器移植を受けた

以下に該当する方は、職員・健診医にご相談ください。

- ☐ 3日以内に薬を服用・使用した ※薬剤名が必要です
- ☐ 海外滞在歴がある

※上記に該当しない方でも、健診医等の判断で献血をお断りすることがあります。

お願い

400mL 献血にご協力ください

人間一人ひとりの血液は、血液型が同じでも微妙に違っているため、複数の献血者の血液を合わせて一人の患者さんに輸血するほど、副作用（発熱・発疹など）発生の可能性が高くなります。400mL 献血は200mL 献血より少ない献血者からの輸血を可能にするため、患者さんへの負担を軽減することができます。日本赤十字社では、採血基準を満たした方には、400mL 献血のご協力をお願いしています。

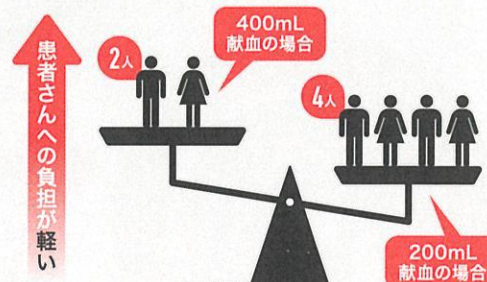
400mL 献血の主な基準

年齢	男性	17～69歳※
	女性	18～69歳※
体重	男性	50kg以上
	女性	50kg以上
年間 献血回数	男性	3回以内
	女性	2回以内

※65歳以上の方の献血については、献血いただく方の健康を考慮し、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。

例 800mL の輸血に必要な献血者数

400mL 献血は患者さんの副作用発生の可能性が低く、安全性が向上します。



お問合せ先

東京都赤十字血液センター 献血推進課
03-5272-3523
平日 9:00～17:00

オウム真理教対策 第51回 抗議デモ・学習会

11月8日(土)

◆抗議デモ 午後1:30 集合
烏山区民センター前広場

◆学習会 午後2:30 開会
烏山区民センターホール

手話通訳あり

入場無料

烏山地域
オウム真理教対策
住民協議会

◎講演「オウム報道の“ウラ側” ～メディアの功罪」

講師：テレビ朝日 報道局デスク

きよ た こう じ
清田 浩司氏



男性信者の死亡事案に端を発する“オウムの暴走”。史上最悪の一連のオウム事件、捜査機関は防ぐことはできなかったのか？

メディアは何を伝えたのか、“現在進行形”であることをどう伝えるべきか。記者の使命とは？

---〔略歴〕---

1967年生まれ、千葉県松戸市出身。1991年、慶應義塾大学卒業後、テレビ朝日に入社。報道局社会部記者、司法記者クラブキャップを経て、ニュース番組「スーパーJチャンネル」「報道ステーション」でディレクター、デスクを務める。1995年地下鉄サリン事件発生時から30年にわたり一連のオウム事件・裁判取材するとともに“刑務所取材”をライフワークとする。

著書に「警察庁長官狙撃事件～真犯人“老スナイパー”の告白」（共著）「塀の中の事情～刑務所で何が起きているか」（いずれも平凡社新書）がある。



1995年5月
上九一色村第6サティアン前

主催：烏山地域オウム真理教対策住民協議会

後援：世田谷区

2. 経過

オウム真理教が入ったマンションは甲州街道と旧甲州街道との間で、吉祥寺行バスの折返所を入ったところにあつた。左側の茶色のマンション1階には、かつては幼稚園があり、そこには椅子や机が散乱していた。その部分はシートで覆われ、中は見えないようになっていた。しばらくすると畳の山が道路沿いに出来ていた。道場に敷くのだろうか、まだ内装工事が追いついていないのだろう。畳は雨が降る日もそのまま放置されていた。

このマンションの前の道路は子どもたちの通学路になっており、すぐに見直しを迫られた。また、裏側には商店街があり、人の流れが変わった。烏山の商店街ではオウムの話で持ち切りになり「オウム反対」の立て看板を街中に出すのかどうか話し合われたが、烏山では立て看板は出さない事にしたようだ。

当時このマンションには早朝から各テレビ局が押し寄せていて、アレフの荒木広報部長や地元の人が入り、インタビューに応じるなど、現場の状況がリアルタイムで放送されていた。

2001年正月、右翼団体が大家と隣のアレフのドアに拳銃を発砲して逮捕される事件があつた。また、マンション前の狭い通りに右翼の街宣車が入り、旧甲州街道側の入口と甲州街道側に車止めが設置され、警察官が張り付いていたこともあつた。

反対運動の会長を誰にするのか。烏山上町会が当該の町会だが、国内で無差別大量殺人事件という凶悪犯罪を起こした団体に対して、1町会が矢面に立つことに不安を覚えることは自然な事かもしれない。結局、当時の烏山地域町会自治会連合会会長の倉本俊幸氏が就任することになった。

募金活動での素敵な出会い

今年の夏も、烏山地域の夏まつり会場、さまざまな行事の場で募金活動を行わせていただきました。連日の暑さにもかかわらず多くの方々が足を止め、ご協力くださいました。なかでも特に心に残ったのは、お子さんたちからの募金でした。募金箱に興味をもち、お友達と一緒におこづかいから募金してくれるその姿は活動への大きな力となりました。あるお子さんからは、「石川県能登半島地震の募金箱はどこですか?」というご質問もあり、子どもたちの心に“助け合い”の気持ちが育っていることを実感し、改めて募金活動の意義を感じた瞬間でした。

また、今回の活動に際して会場の一角に募金ブースを設けることを快くご承諾いただいた各団体の皆さまには、心より感謝申し上げます。皆さまからお寄せいただいた募金は、抗議デモや

学習会の開催、オウム対策住民協議会ニュースの発行、地域の見守り活動の支援など、地域の安心・安全を守るために大切に活用させていただきます。

地域の安全を守る活動は、住民の皆さまのご協力あってこそ成り立つものです。住民の皆さま、行政、活動している私たちが手を携えて「安心・安全」な街を守っていきたいと思った暑い夏の活動でした。



夏まつり会場にて

『オウム真理教問題講演会』のご案内

オウム真理教による地下鉄サリン事件から30年が経過しました。世田谷区ではオウム真理教が引き起こした事件を風化させないために講演会を開催します。予約不要でどなたでも聴講できます。昨年度リニューアルしたホールで開催しますので、是非ご参加ください。

【内 容】

日 時：令和7年12月18日(木) 午後3時～5時
会 場：せたがやイーグレットホール(世田谷区民会館)
世田谷区世田谷4丁目21-27

テーマ：『オウム真理教問題を風化させない』

講 師：オウム真理教犯罪被害者支援機構副理事長
弁護士 中村 裕二氏

当日直接会場へ
お越しください。
*手話通訳あり

問合せ先：

世田谷区危機管理部地域生活安全課
電話 5432-2267 / FAX 5432-3066



協議会ホームページアドレス <https://www.karasuyama-kyogikai.jp>

この協議会ニュースは、皆様の募金により発行されています。

